

日 時： 2022年9月3日(土) 14:00～17:00
場 所： Zoom によるオンライン会議
出 席： 新田英雄, 喜多誠, 小河原康夫, 大山光晴, 殿村洋文, 今和泉卓也, 岡田直之, 室谷心, 金長正彦,
安田淳一郎, 青木悠樹, 梅田貴士, 今井章人, 鈴木久男, 内山哲治, 柿沼藤雄, 荻尾彰一, 福山隆雄,
村田律子, 岸澤眞一(監事), 湯口秀敏(監事), 長谷川大和(オブザーバー)
欠 席： なし
議 事 作 成： 庶務理事

【議事】

- (1) 第1回理事会議事録について、確認され了承された。
2022年度理事・監事について、確認され了承された。
- (2) 2022年度評議員会の提言のとりまとめについて、会誌には、会長の説明文と次世代形成WGの報告をまとめた文書を併せて掲載する形で整えることの提案があり、了承された。
- (3) 2023年の総会・研究大会(新潟大会)について、8月11日(金)、12日(土)の2日間、新潟明訓高校で開催する方向で調整が進められている事が報告され了承された。
- (4) 学会賞の募集について確認され了承された。
- (5) ホームページ委員会より、HP更新の方針について、物理教育研究(PER)のメーリングリストについて、公式 Twitter アカウントの作成についての3点について提案があり、オブザーバー参加の長谷川大和氏より、資料に基づき PER メーリングリストについて経緯の説明があった。PERについては廃止の方向で担当の先生と連絡を取り、来年以降公式 Twitter を活用することとし、HPの更新と併せて、今後継続して議論を深めていくことが了承された。
- (6) 次世代形成WGの取り組みについて、資料を基に報告があり了承された。
- (7) 法人化準備ワーキンググループの取り組みについて、資料を基に報告があり、課題を取りまとめて業者に質問することを確認し了承された。
- (8) 学会関連文書の保存期限について検討し、廃棄を進めることが了承された。
- (9) その他 なし

【報告・確認】

- (10) 2022年度研究大会(長崎大会)について、参加者数(103人)及び会計の報告があった。
- (11) 2023年以降の研究大会について、2023年度は新潟支部、2024年度は本部、2025年度は近畿支部による開催が確認された。
- (12) 2022-2023年度の評議員について、修正と確認の報告があった。
- (13) IPhO2023について、来年度の開催であるがウクライナ情勢などで今年度もいろいろ変更があったことが報告された。
- (14) 常務より
会計 ・4月からの会計報告について報告があった。
編集 ・編集計画案について確認がなされた。
庶務 ・事務局員さんの時給の改訂について、電子帳票法について、インボイス制について報告と確認がなされた。
- (15) 支部・連絡会より報告があった。
北海道支部、東北支部、新潟支部、近畿支部、中国四国支部、九州支部
- (16) 共催、後援、協賛行事
・日本物理学会 2022年度公開講座「量子の舞台でスピンは踊る」(11月26日(土)開催)、について報告があった。
- (17) 入退会について次の通り報告があり、確認して了承された。
入会希望者 正会員5名、学生会員3名(減免申請学生3名)、退会希望者2名
- (18) その他

【2022年度の総会・理事会の開催予定日の確認】

- ◎ 第2回：9月3日(土) 常務打ち合わせ：8月20日(土)
- ◎ 第3回：12月17日(土) 常務打ち合わせ：11月26日(土)
- ◎ 第4回：2023年4月8日(土) 常務打ち合わせ：3月25日(土)

【2023年度の総会予定日】 ◎ 総会：6月17日(土)